

\*\*2024年12月改訂（第7版）

\*2024年 4月改訂（第6版）

歯科材料 02 歯冠材料  
管理医療機器 歯科切削加工用セラミックス 70805000  
松風ディスク ZR ルーセント スープラ

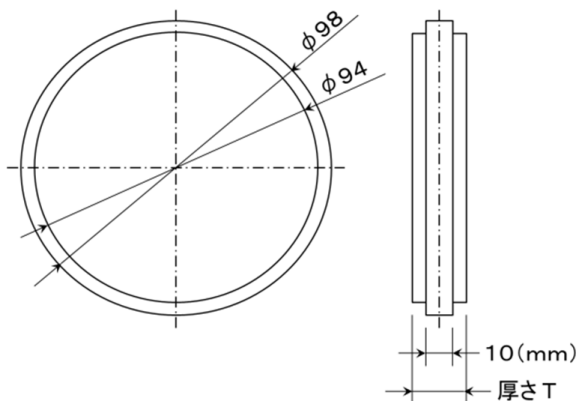
**【禁忌・禁止】**

&lt;適用対象&gt;

- ・本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある患者
- ・口腔内の衛生状態が悪い患者
- ・ブラキシズム（咬合神経症）患者
- ・歯質部分が不足している患者
- ・修復物を被せる歯の形成が不十分又は不適切である患者

**\*\*【形状・構造及び原理等】**

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットを用いて切削加工を行い、インレー、人工歯、クラウン等の歯科修復物を作製するセラミック製のディスク。



\* 厚さ T：12、14、16、18、22、26mm

\*\* 色調：Plain、W2、A1、A2、A3、A3.5、A4、B1

**【使用目的又は効果】**

歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットとともに、歯科セラミックス製補綴物の作製に用いること。

**\*【使用方法等】**

[使用方法]

1. CAD/CAM システムの取扱説明書に従いディスクを固定し、使用するディスクの厚さ、拡大率（加工係数）を入力してください。
2. 機械を起動し、切削加工してください。
3. 焼結してください。  
[焼結スケジュール①]  
室温～1450℃ 5℃/分～10℃/分にて昇温  
1450℃ 120分保持  
1450℃～室温 炉内放冷又は 5℃/分～10℃/分にて降温  
  
[焼結スケジュール②]（単冠～3本ブリッジまでの症例）  
室温～1000℃ 60℃/分にて昇温  
1000℃～1450℃ 10℃/分にて昇温  
1450℃ 90分保持  
1450℃～1000℃ 40℃/分にて降温  
1000℃～250℃ 60℃/分にて降温
4. 必要に応じて形態を調整してください。

**【使用上の注意】**

[使用注意]

1. 通常のセメント合着で本製品の修復物を連結しないこと。
2. 歯肉縁下深部までプレパレーションされている箇所には本品を使用しないこと。
3. 歯ぎしりなど咬合に関する異常な口腔習癖のある患者には本

品を使用しないこと。

4. 著しく咬合高径が低下している残存歯修復には本品を使用しないこと。
5. マージン部はディープシャンファー又はラウンデッドショルダーで形成する。切端部と辺縁部の隅角は丸め、鋭利な部分をなくすこと。また、軸面角度は5°～15°とすること。
6. 支台歯形成において、以下の形態を避けて行うこと。  
ディープショルダー、ジャンピングマージン、ナイフエッジ、鋸刃状、非テーパー支台、アンダーカット、ガイドグループ、保持孔形成、尖った隅角形成。
7. 補綴装置を作製する時は、必ず以下に示す本品の厚さを遵守すること。

補綴装置		厚さ
前歯部	クラウン、ブリッジ	0.8mm 以上
	ベニア	0.4mm 以上
臼歯部	クラウン、ブリッジ インレー、アンレー	1.0mm 以上

8. ブリッジを作製する時は、必ず以下に示す連結部断面積を遵守すること。

部位	連結部断面積
前歯部	12mm <sup>2</sup> 以上
臼歯部	16mm <sup>2</sup> 以上

9. ブリッジ内のボンティック数を2歯までとすること。
10. 歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット以外の機器で、本品を加工しないこと。
11. ディスクの上下方向に注意し、使用する歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニットに適切に設置すること。
12. 本焼結前の加工物は酸化アルミニウムやガラスビーズ等でブラスティングしないこと。
13. 臼歯の小窩裂溝やブリッジの連結部には、極度に鋭利なくさび状の形成をしないこと。
14. 焼結後の修復物を研削する場合は、過度な負荷をかけないこと。
15. スティン焼成前の熱処理及びスティン焼成の冷却は5分以上の徐冷工程をいれること。
16. セメント合着する際は、使用するセメントの添付文書に従うこと。
17. フレームに陶材を構築する場合、1歯ずつ分割して築盛し、焼成すること。

**[重要な基本的注意]**

1. 研磨の際は、粉塵による人体への影響を避けるために吸塵装置及び防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないように注意すること。
2. 本品の切削及び研磨の際は、眼の損傷を防止するために保護メガネ等を使用すること。
3. 本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状が現れた患者には、使用を中止し、医師の診察を受けさせること。
4. 本品に対して発疹、皮膚炎等の過敏症の既往歴のある術者は、手袋等を用いて直接本品に触れないようにすること。また、本品の使用により、発疹、皮膚炎等の過敏症状の現れた術者は、使用を中止し、医師の診察を受けること。
5. 著しく変色した作業模型は使用しないこと。

**【保管方法及び有効期間等】**

- ・ 高温、多湿、直射日光を避けて保管すること。
- ・ 本品は、幼児、小児の手の届かない場所に保管し、歯科従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

**【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：Orbray 株式会社

住 所：〒123-8511  
東京都足立区新田 3-8-2 2  
電 話 番 号：03-3919-1171

販 売 業 者：株式会社 松風  
住 所：〒605-0983  
京都市東山区福稲上高松町 1 1  
電 話 番 号：（お客様サポート窓口） 075-778-5482